

私が見つけた日本：桜が依然として咲いている

私が見つけた日本は頑強な民族で、どのように困っても、気落ちしないで、一生懸命頑張って、奇跡をもたらします。桜の奇跡のように、冬はどのように激しくても、依然として咲いています。

今年は日本人に対して、忘れられない年だと思います。3月の大震災が起きて、数万人がなくなって、数万の家族は困るようになりました。そして、大震災の影響を受けて、日本の低迷な景気はもっと悪くなって、多くの日本人は非常に避難的です。しかし、私は日本の明るい将来を信じています。主な理由は日本人は一生懸命で、頑強な民族です。留学生たちに対して、日本人からいろいろ勉強になりました。

日本の民族の団結は強いです。

8月の下旬、私は石巻市に行って、三日間ボランティアしました。石巻市のボランティアセンターでは私はいろいろな人に会いました。彼らは年齢と就職は様々ですが、東北の復興の志向が同じです。ボランティアセンターは前に工場で、ある社長はボランティア活動に寄付してくれました。あそこで設備は十分ではないし、生活は難しいです。しかし、多くの人は数月にわたって、ずっと、あそこに住んで、ボランティアしました。私の短い期間と比べると、本当に恥ずかしいです。みんなと一緒に動力して、東北の人々は早く普通の生活に戻れると信じています。

バイト先の店長は「日本のサービスにとって限定はない」と言いました。私はサービスだけではなく、いろいろな場面で、日本人は一生懸命努力して、限定そうなレベルを超えています。例えば、日本人の年配は英語などの外国語を勉強するのは結構普通ですが、私の国では本当に珍しい。そして、日本の若者はすばらしい。みんな、暇なとき、プレイボーイプレッシャーみたいなですが、勉強や働く時はいつも丁寧に集中して、完璧に完成します。

ある国の将来について考えて、その国の人が一番大切な予想だと思います。日本のような強い家族はどのように困っても、将来を向けて、ぜひ現在の困難を打ち勝ちます。ぜひ桜の奇跡を起こします。